

HA8000シリーズ ハードウェア アーキテクチャーガイド (2002年12月～出荷モデル)

本アーキテクチャーガイドの注意事項について

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載したり、複写することは固くお断りします。
- 本書の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、ご連絡頂けますようお願いいたします。
- 本書の内容については ハードウェアの基本ブロック図の記載のみです。

登録商標・著作権

Microsoft®, Windows®, Windows NT®は、米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium III, Xeon, Celeron は、Intel Corporation.の商標または登録商標です。

登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

本書では以降、

Microsoft^(R) Windows NT^(R) Server Network Operating System Version 4.0 を Windows NT4.0 に
Microsoft® Windows® 2000 Server Network Operating System を Windows2000 Server に
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server Network Operating System を Windows2000 Advanced Server に省略させていただきます。

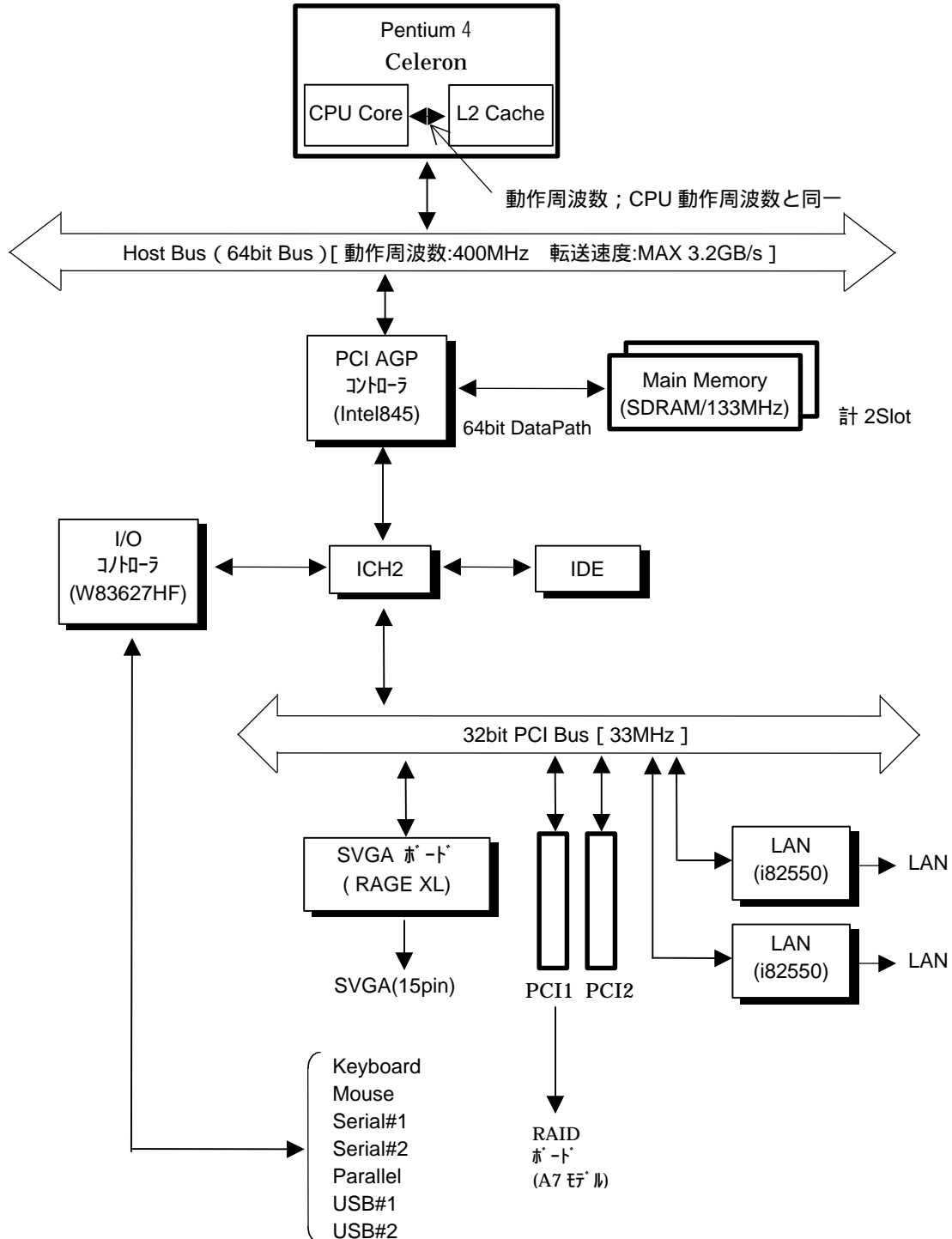
(株)日立製作所インターネットプラットフォーム事業部

2002年11月作成(第1版)

HA8000/30W アーキテクチャー

HA8000/30W A7,B7,C7 は Intel 社製 Intel845 チップセットの採用により、Pentium 4 プロセッサ(2.40GHz/2AGHz)および celeron プロセッサ(1.70GHz)採用による高処理性能を実現しており、以下の特徴があります。

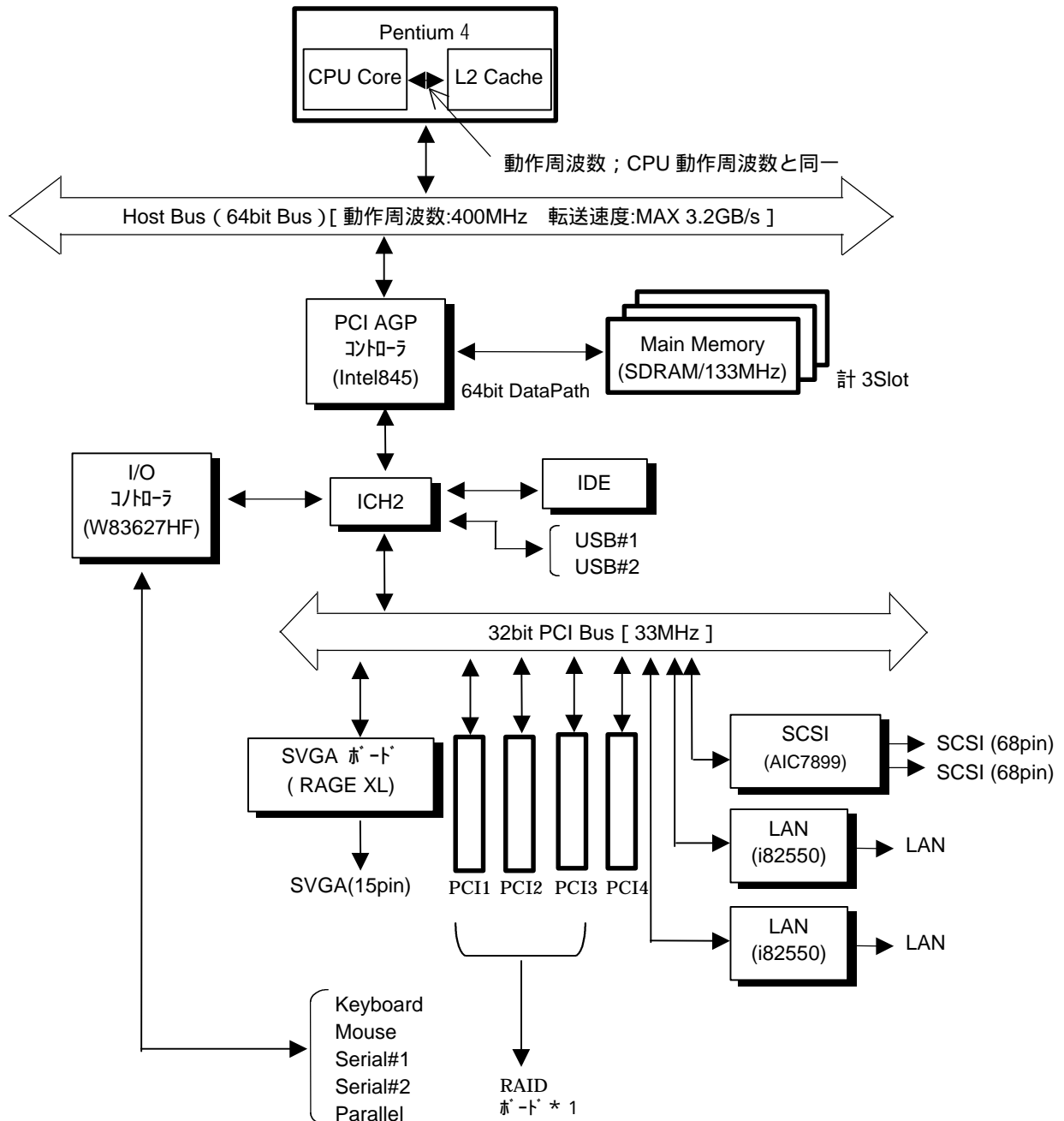
- ・ Intel 社製 Intel845 チップセット採用による 1way システムの実現
- ・ メインメモリーを最大 2GB 搭載可能



HA8000/70W アーキテクチャー

HA8000/70W K7,L7,M7,N7 は Intel 社製 Intel845 チップセットの採用により、Pentium 4 プロセッサ(2.40GHz/2AGHz)採用による高処理性能を実現しており、以下の特徴があります。

- ・ Intel 社製 Intel845 チップセット採用による 1way システムの実現
- ・ メインメモリーを最大 3 GB 搭載可能

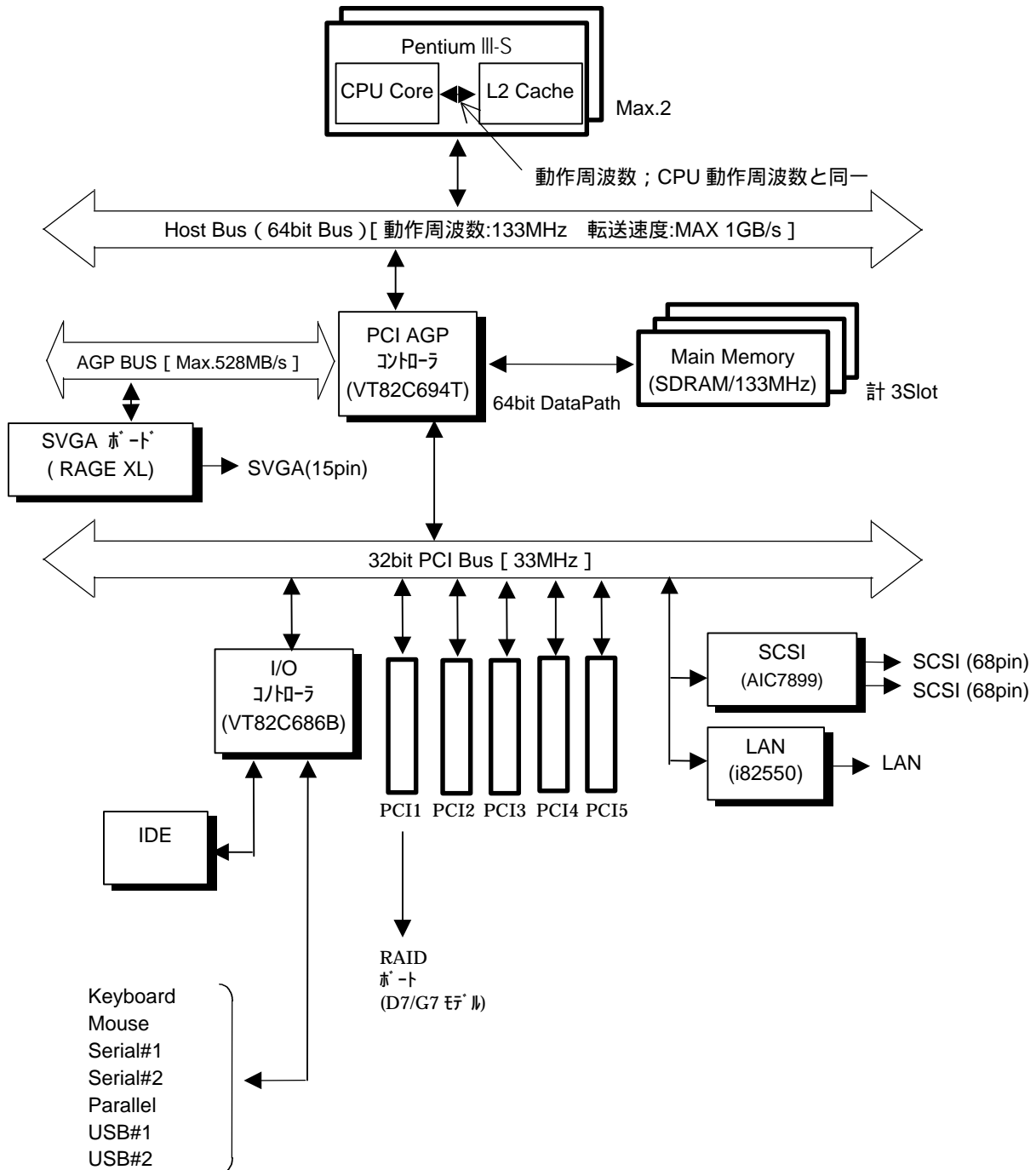


* 1 : 70K7(SCSI RAID)モデルの場合、RAID ホードはオプションホード追加により PCI1 または PCI2 のどちらかに搭載
70L7(IDE RAID)モデルの場合は RAID ホードは PCI3 に搭載

HA8000/70W アーキテクチャー

HA8000/70W D7,G7,C7 は VIA Technologies 社製 Apollo Pro133T チップセットの採用により、Pentium III-S (1.40GHz/1.26GHz)2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

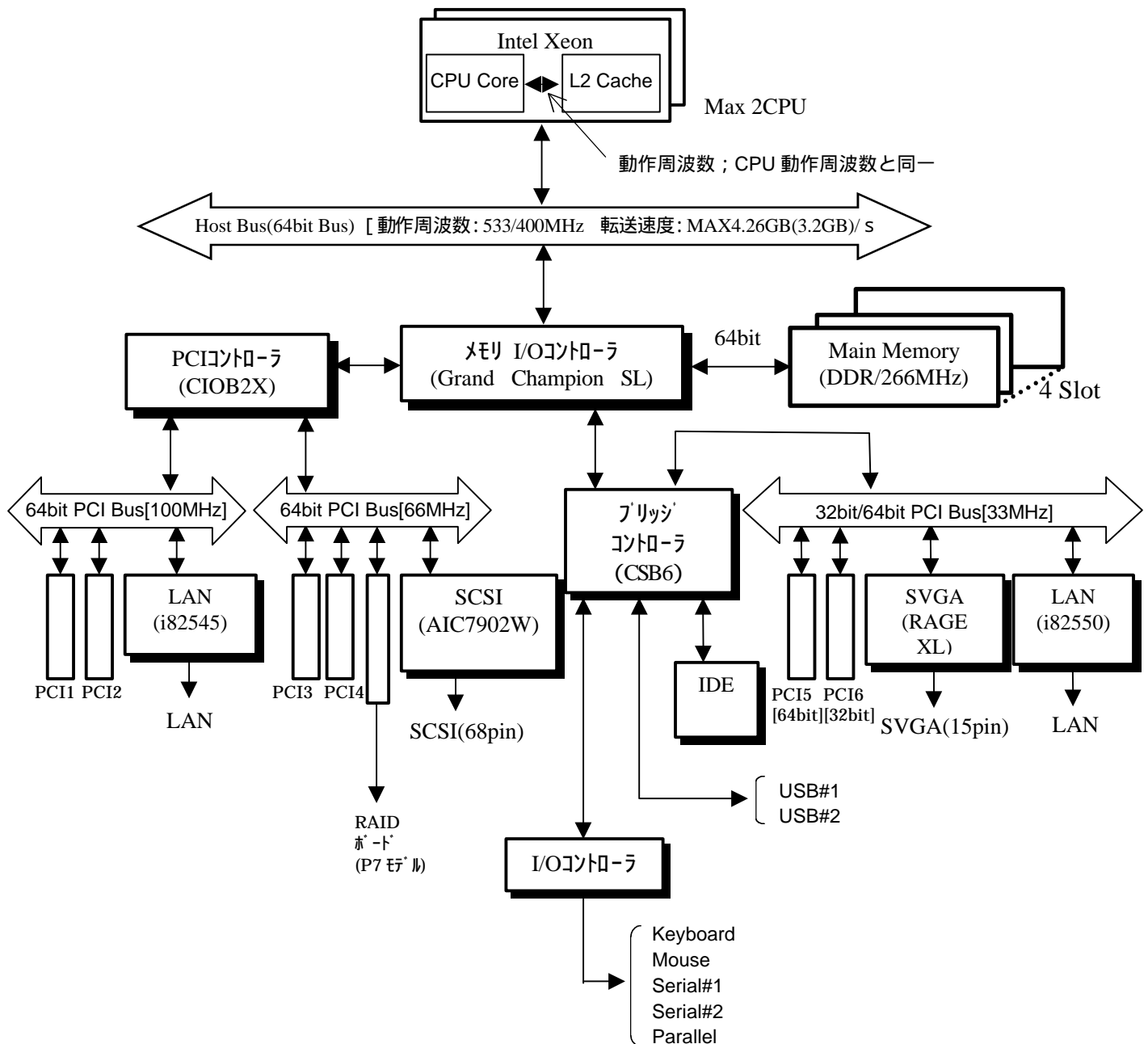
- ・ VIA Technologies 製 Apollo Pro133T チップセット採用による 2way システムの実現
- ・ メインメモリーを最大 3 GB 搭載可能



HA8000/70W アーキテクチャー

HA8000/70W P7,R7 は ServerWorks 社製 Grand Champion SL チップセットの採用により、Intel Xeon プロセッサ (2.80BGHz/2.40BGHz/1.80GHz)2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

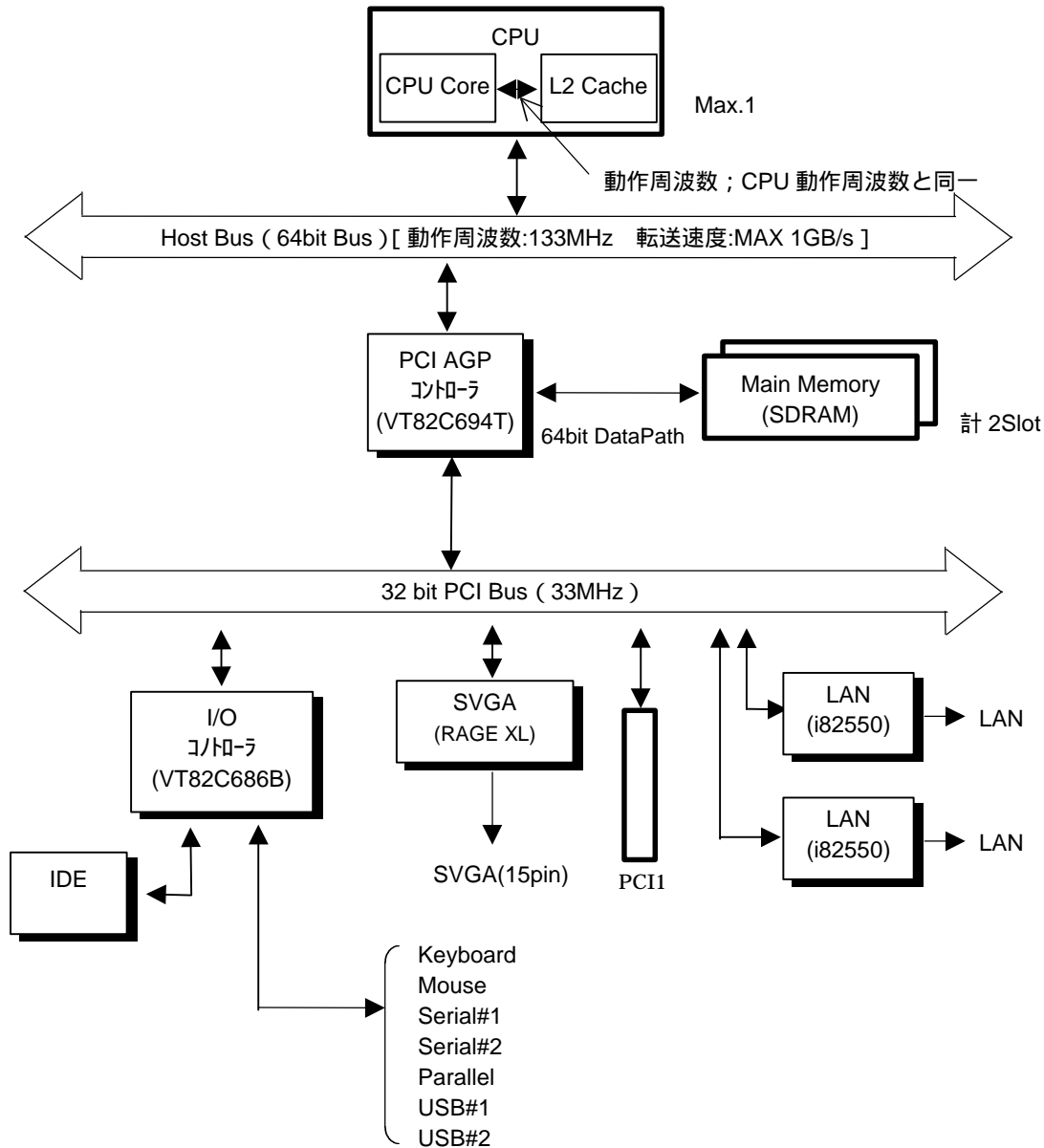
- ・ ServerWorks 社製 Grand Champion SL 採用による 2way システムの実現
- ・ ホストバス動作周波数が 533MHz(Intel Xeon プロセッサ 1.80GHz は 400MHz)に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現する 266MHz の DDR DIMM 採用により、最大 4.26GB/秒(400MHz の場合は 3.2GB/秒)の高速なデータ転送速度 (CPU - メモリ間)を実現
- ・ メインメモリーを最大 4GB 搭載可能
- ・ Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に 2 つの CPU のように動作させることが可能。



HA8000/110W アーキテクチャー

HA8000/110W D7 は VIA Technologies 社製 Apollo Pro 133A チップセットの採用により、Pentium III-S(1.40GHz/1.26GHz) 1 個を搭載しており、以下の特徴があります。

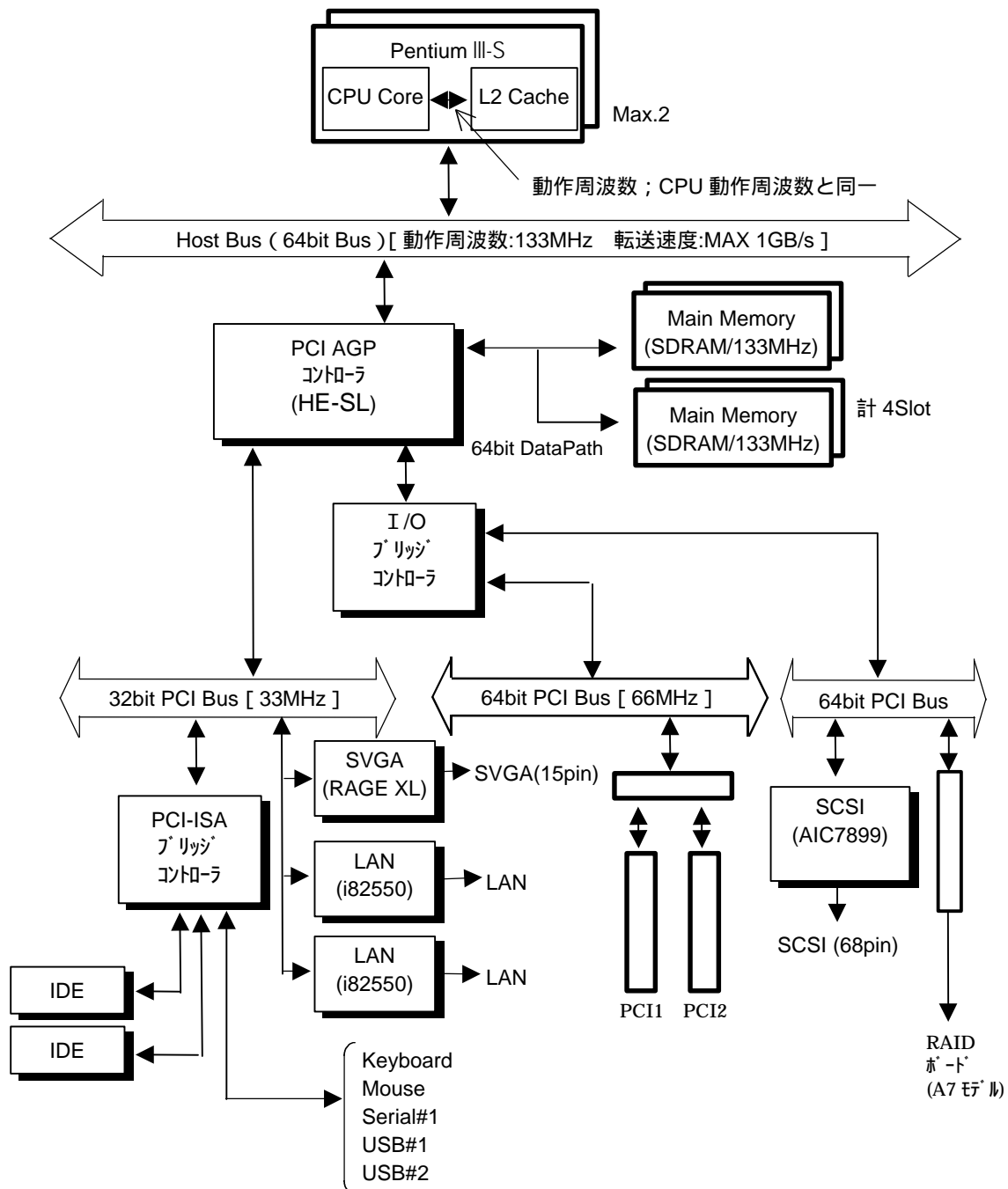
- ・ VIA Technologies 社製 Apollo Pro 133A チップセット採用による 1way システムの実現
- ・ メインメモリーを最大 1GB 搭載可能



HA8000/110W アーキテクチャー

HA8000/110W A7,B7 は ServerWorks 社製 HE-SL チップセットの採用により、Pentium III -S (1.40GHz/1.26GHz)2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

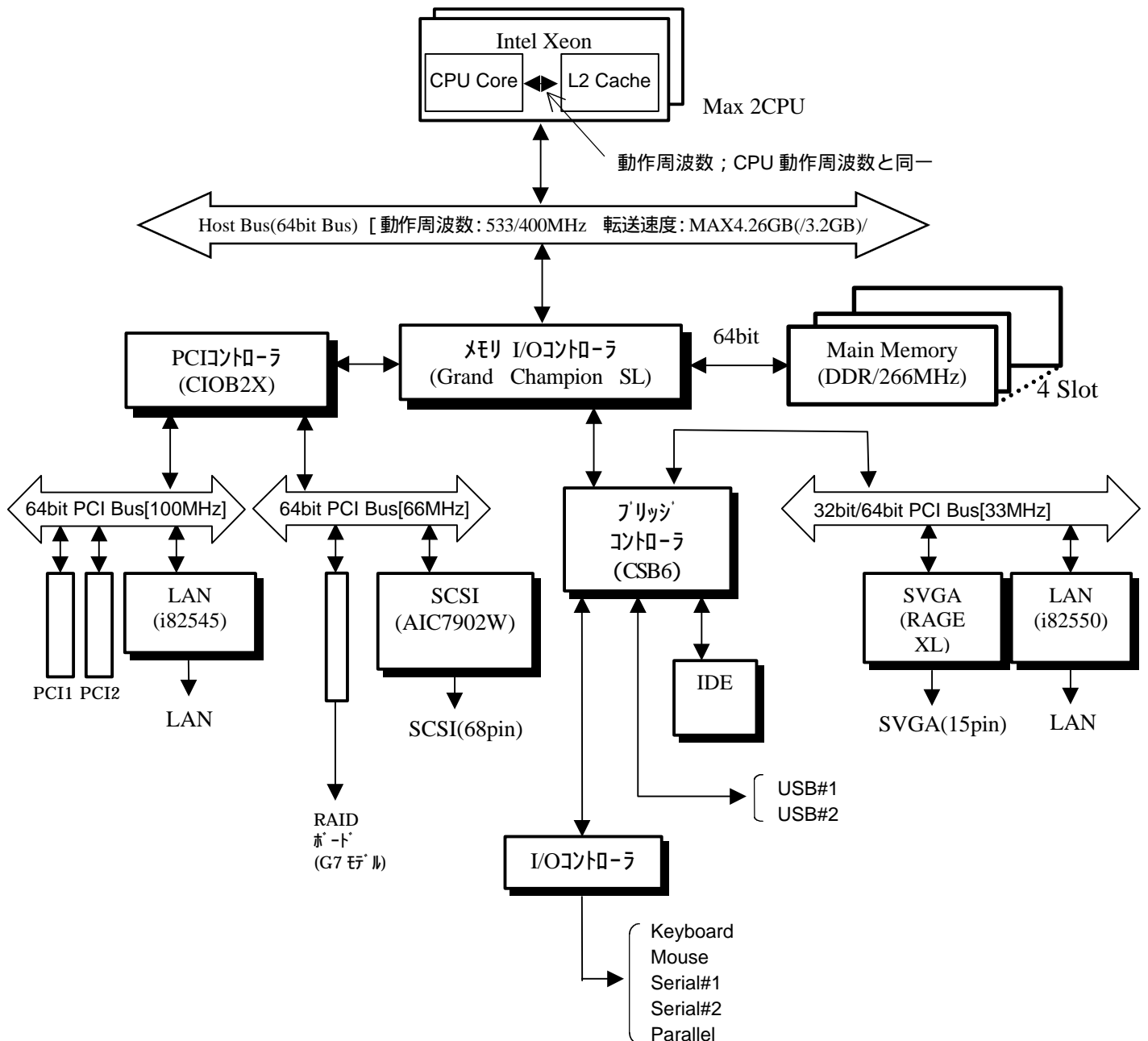
- ・ ServerWorks 社製 HE-SL チップセット採用による 2way システムの実現
- ・ ホストバス動作周波数が 133MHz に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現します。
- ・ メモリは Two Way Interleave 方式の採用によりメモリの IO 転送性能の向上を実現。
- ・ メインメモリーを最大 4GB 搭載可能



HA8000/110W アーキテクチャー

HA8000/110W G7,H7 は ServerWorks 社製 Grand Champion SL チップセットの採用により、Intel Xeon プロセッサ(2.80BGHz/2.40BGHz/1.80GHz) 2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

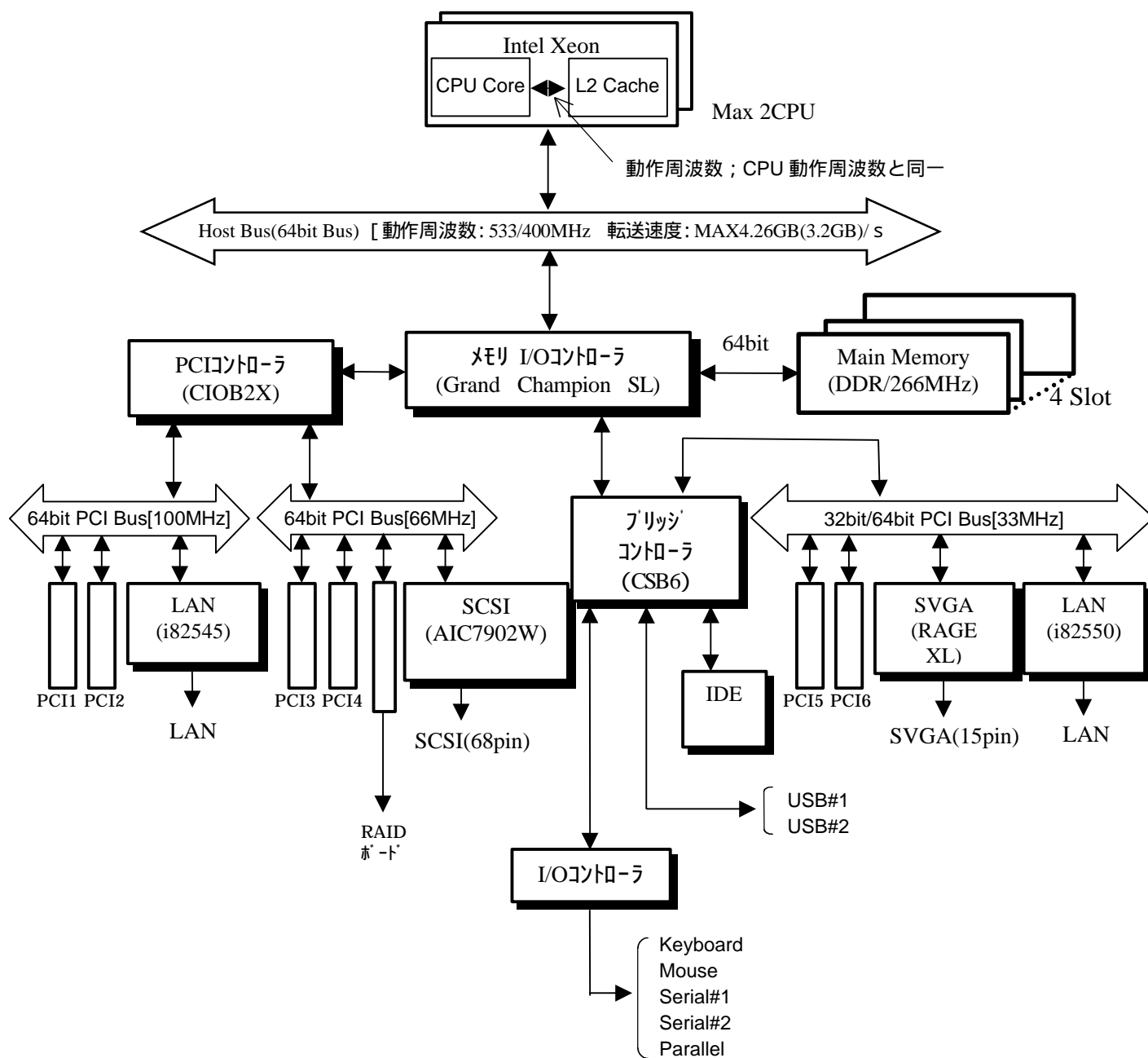
- ・ ServerWorks 社製 Grand Champion SL 採用による 2way システムの実現
- ・ ホストバス動作周波数が 533MHz(Intel Xeon プロセッサ 1.80GHz は 400MHz)に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現する 266MHz の DDR DIMM 採用により、最大 4.26GB/秒(400MHz の場合は 3.2GB/秒)の高速なデータ転送速度 (CPU - メモリ間) を実現
- ・ メインメモリーを最大 4GB 搭載可能
- ・ Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に 2 つの CPU のように動作させることが可能。



HA8000/130W アーキテクチャー

HA8000/130W A7,B7 は ServerWorks 社製 Grand Champion SL チップセットの採用により、Intel Xeon プロセッサ(2.80BGHz/2.40BGHz/1.80GHz) 2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

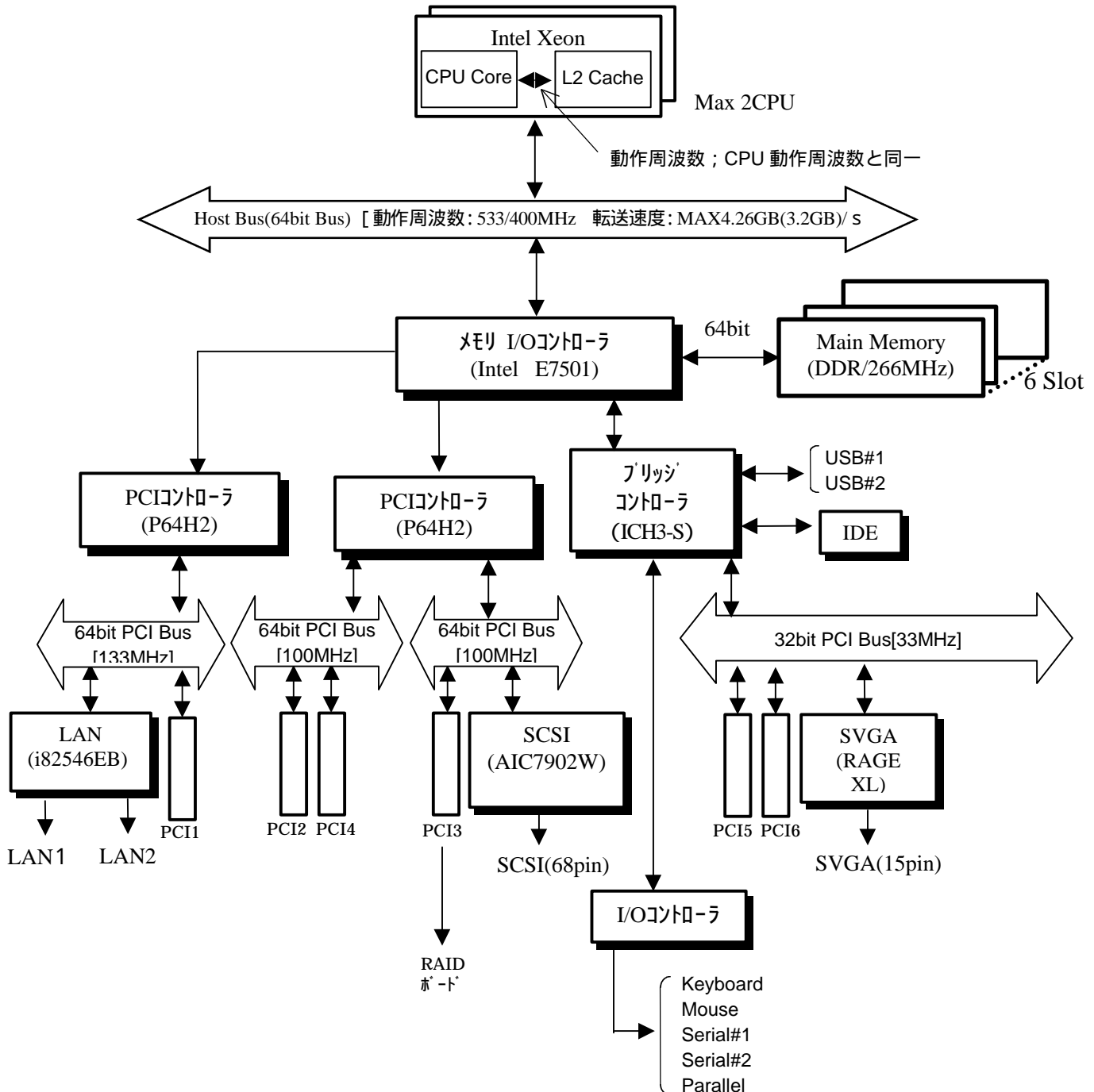
- ・ ServerWorks 社製 Grand Champion SL 採用による 2way システムの実現
- ・ ホストバス動作周波数が 533MHz(Intel Xeon プロセッサ 1.80GHz は 400MHz)に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現する 266MHz の DDR DIMM 採用により、最大 4.26GB/秒(400MHz の場合は 3.2GB/秒)の高速なデータ転送速度 (CPU - メモリ間) を実現
- ・ メインメモリーを最大 4GB 搭載可能
- ・ Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に二つの CPU のように動作させることが可能。



HA8000/270 アーキテクチャー

HA8000/270G7,H7 は Intel 社製 E7501(Plumas533) チップセットの採用により、Intel Xeon プロセッサ (2.80BGHz/2.40BGHz/1.80GHz)2 個のマルチプロセッシングを実現しており、以下の特徴があります。

- ・ ホストバス動作周波数が 533MHz(Intel Xeon プロセッサ 1.80GHz は 400MHz)に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現する 266MHz の DDR DIMM 採用により、最大 4.26GB/秒(400MHz の場合は 3.2GB/秒)の高速なデータ転送速度 (CPU - メモリ間) を実現
- ・ メインメモリーを最大 6GB 搭載可能
- ・ Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に二つの CPU のように動作させることが可能。



HA8000/270 アーキテクチャー

HA8000/270A7,B7 は ServerWorks 社製 Grand Champion HE チップセットの採用により、Intel Xeon プロセッサ MP(2GHz/1.90GHz/1.50GHz) 4 個のマルチプロセッシングを実施しており、以下の特徴があります。

- ・ ServerWorks 社製 Grand Champion HE チップセット採用による 4way システムの実現
- ・ ホストバス動作周波数が 400MHz に高速化され、ホストバスクロックと同期して高速なデータ転送を実現する 200MHz の DDR DIMM 採用により、最大 3.2GB/秒の高速なデータ転送速度 (CPU - メモリ間) を実現
- ・ メインメモリーを最大 12GB 搭載可能
- ・ Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に二つの CPU のように動作させることが可能。

